

「熱力学の基礎」初版第9刷より後の加筆・修正・変更点

(2020年10月20日現在)

※ ページ数や行数は、初版第9刷のものです。第1刷～第8刷とは、最大で1ページずれていることがあります

ミスプリントなどを修正するために必要な、加筆・修正・変更点

無し

間違っているわけではないが、わかりやすく改良するための、加筆・修正・変更点

- p.68, 3.5.3 節, 第2段落 (中途半端な説明で紛らわしいので簡略化)
A,Bの構成粒子間の相互作用も働かし、たとえ相互作用がなくても、混合のエントロピーと呼ばれる寄与があるからだ。(実際には相互作用は必ずあるので、2つの寄与が複雑に絡み合う.)
↓
A,Bの構成粒子間の相互作用などが働くからだ。
- p.68, 3.5.3 節, 第3段落 (中途半端な説明で紛らわしいので簡略化)
相互作用が小さいので、混合のエントロピーだけ考えてやることにより,
↓
相互作用が小さいので,
- 索引 (上記の簡略化のため)
「混合のエントロピー」を削除

以上